

令和3年度 第1回 板野支援学校学校運営協議会 議事録

1 日 時 令和3年6月23日(水) 11:00～12:00

2 場 所 板野支援学校 第2会議室

3 会 議

(1) 自己紹介

(2) 本校上野校長から本年度の教育方針を説明

令和3年度から5年度まで 3か年の重点目標の説明を行った。

(3) 質疑応答

ア 学校目標について、児童生徒数の推移によって今後検討しながら進めることが妥当では？

○学校重点目標を作ったときはGIGAスクール構想が出てくる前でした。今後南海トラフ地震の避難対策について別枠で重点目標に加えるなど柔軟性を持っていこうと思っています。

イ 板野支援学校のセンター的機能を生かし、医療的ケア児の受け入れにもノウハウを持ってるので支援してほしい(希望)

ワクチン摂取について、学校としてどのように対応していくか？

○現状では、学校でワクチン接種をすることはできていない。今県は教職員についてどうするかということではできている。大きな企業の中で家族を対象に受けられる場合が早いのではという話になってもなっている。

エ 板野支援学校の学校利用や日曜のワクチン摂取については？

○特別支援学校全体の話になってくる。なるべく滞りなく受けられるように支援していただきたいが、どうしても無理な子どもさんもいる。

オ 特別支援学級への支援や教職員間の交流もお願いしたい。

○地域との交流では、小学部・中学部も行っていて、地域との居住地交流もしている。高校では、板野高校・鳴門高校・鳴門渦潮高校とも行っている。

(3) 学校運営に関する基本的な方針の承認

本校校長が、説明後に全委員から承認をいただきました。

(4) 会長と副会長について

会長に大谷博俊さん、副会長に松下義雄さんについて承認していただきました。

(5) 学校評価について質疑応答

ア 学校評価に関する意見について

○表が読みやすくわかりやすくなった。学校の重点目標と合致している。目標数は少ないが、医療的なケアが必要な子どもに対して評価指標が1～6まで細かく指導していることがわかる。

○巡回相談のところの評価が厳しすぎないか。中には変化が見られない子どももあり「関係者がよく理解できた」とかが適当でないか？
今後検討します。

イ ショートジョブ・生活プロジェクトはどんな活動ですか？

○生活プロジェクトは、寄宿舎の取り組みで野菜を作ったり防災頭巾を作ったりしている。ショートジョブは小学部でしているお手伝い活動のような活動です。

ウ GIGAスクール構想では今後生徒の皆さんに1人1台端末が配布されてるということですがデバイスが調子悪くなったときはどこに相談するのですか？

○いろんなところに支援をいただかなければならないのですが、県が貸与しているものなのでどこでも修理ができない。決まったところ

エ iPadで使うのは一太郎と花子ではないですか。このソフトだと学校を卒業した後に役に立たないです。社会に出てから役に立つためにはWordとExcelの方が即戦力になりやすいのでないか？

○そのとおりです。

オ 医療的ケア書類の提出があった児童生徒について、年度当初に関係職員(担任, 看護師, 養護教諭)の確認に保護者は含まれないのか？

○医療的ケアは、何でもできるわけではない指示書に書かれているとおりしかできない。医療的ケアの法律も変わったので加えていかなければならないし、今後は変わっていくと思われます。

(7) その他

次回の運営について、校長上野が説明。

○第2回目には、「こんな取り組みができる」「こんな人が地域にいます」という情報や提案を持ってきてもらいたい。

○人と人とのつながりが大切になりますのでいろんなことのできる人の紹介や、感染症対策の研修など教えてもらいたい。

○できれば情報を共有しながら今年度できること3回目までにやっていきたいと思えます。

